

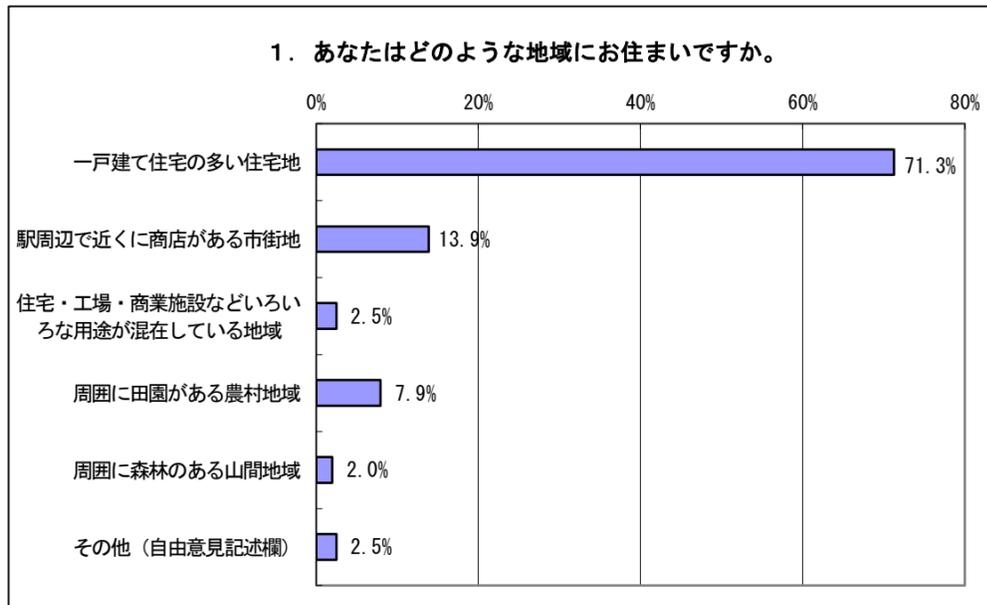
令和2年度「県民Webアンケート」 第3回 土地利用に関する県民意識について

○実施期間 2020/8/20～2020/8/26

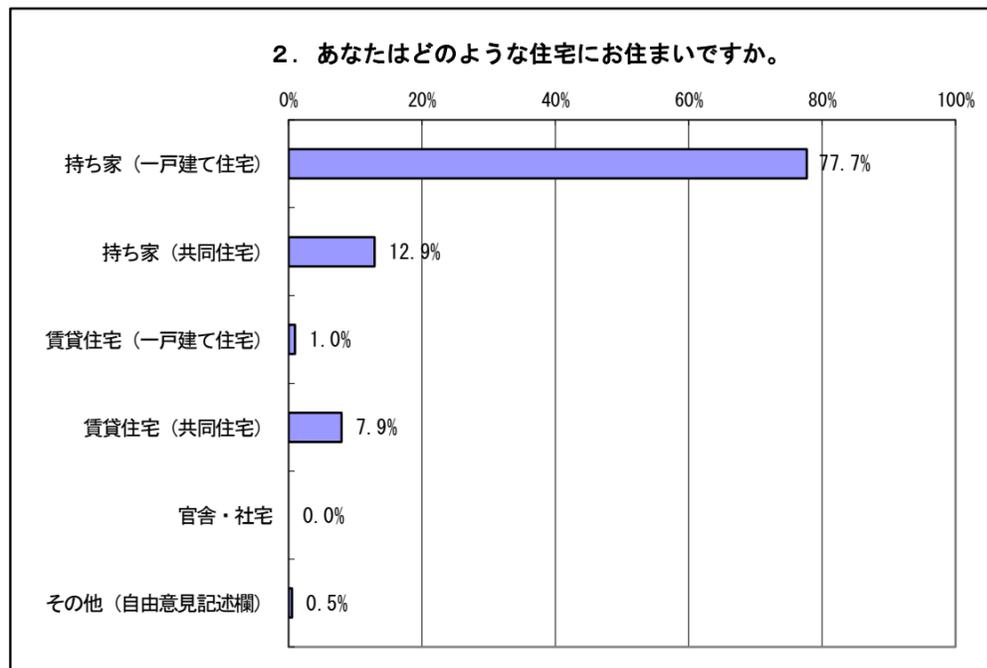
○アンケート会員数 237人 回収数 202件 (回収率 85.2%)

○土地は、限られた資源であり、生活や生産活動などの重要な基盤です。県では、今後、県土をどのように保全し、有効に活用していくか目指すべき方向を定めた「奈良県総合土地利用計画（仮称）」の策定を進めています。この調査では、土地利用に関する県民の意識を把握し、計画策定の参考とします。

1. あなたはどのような地域にお住まいですか。	回答数	回答対象者	比率
一戸建て住宅の多い住宅地	144	202	71.3%
駅周辺で近くに商店がある市街地	28		13.9%
住宅・工場・商業施設などいろいろな用途が混在している地域	5		2.5%
周囲に田園がある農村地域	16		7.9%
周囲に森林のある山間地域	4		2.0%
その他（自由意見記述欄）	5		2.5%
総計	202		100%

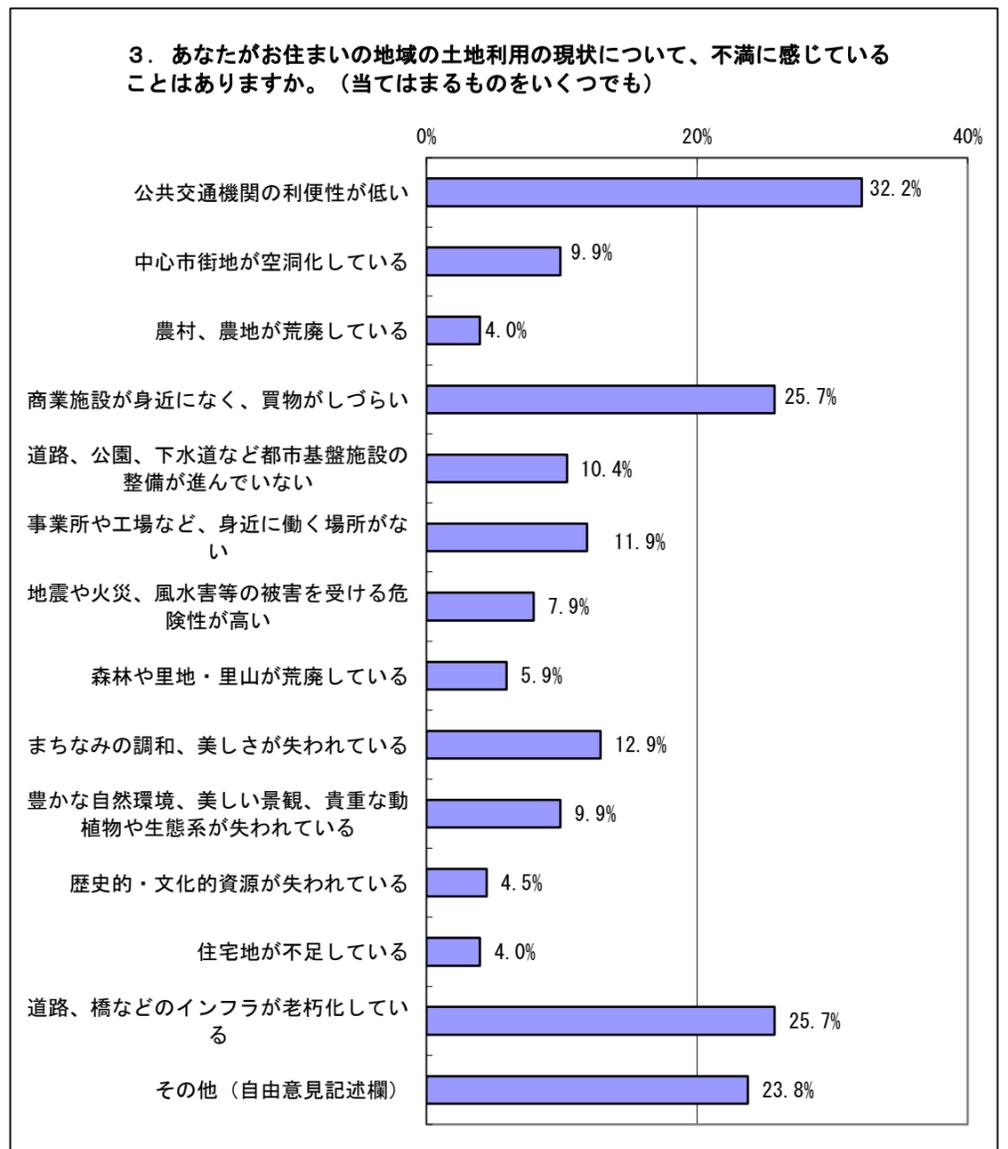


2. あなたはどのような住宅にお住まいですか。	回答数	回答対象者	比率
持ち家（一戸建て住宅）	157	202	77.7%
持ち家（共同住宅）	26		12.9%
賃貸住宅（一戸建て住宅）	2		1.0%
賃貸住宅（共同住宅）	16		7.9%
官舎・社宅	0		0.0%
その他（自由意見記述欄）	1		0.5%
総計	202		100%

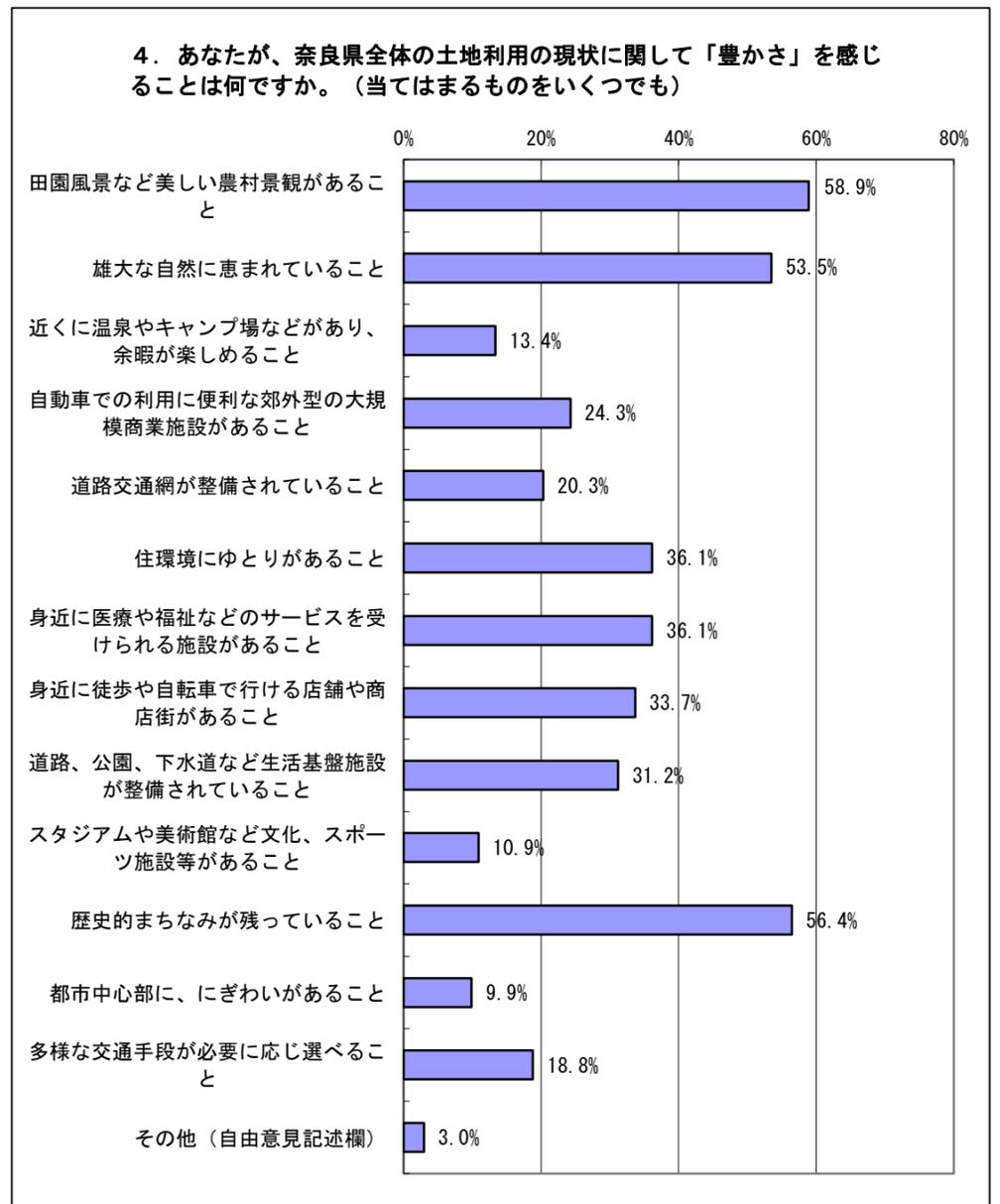


3. あなたがお住まいの地域の土地利用の現状について、不満に感じていることはありますか。（当てはまるものをいくつかでも）	回答数	回答対象者	比率	
公共交通機関の利便性が低い	65	202	32.2%	
中心市街地が空洞化している	20		9.9%	
農村、農地が荒廃している	8		4.0%	
商業施設が身近になく、買物がしづらい	52		25.7%	
道路、公園、下水道など都市基盤施設の整備が進んでいない	21		10.4%	
事業所や工場など、身近に働く場所がない	24		11.9%	
地震や火災、風水害等の被害を受ける危険性が高い	16		7.9%	
森林や里地・里山が荒廃している	12		5.9%	
まちなみの調和、美しさが失われている	26		12.9%	
豊かな自然環境、美しい景観、貴重な動植物や生態系が失われている	20		9.9%	
歴史的・文化的資源が失われている	9		4.5%	
住宅地が不足している	8		4.0%	
道路、橋などのインフラが老朽化している	52		25.7%	
その他（自由意見記述欄）	48		23.8%	
総計	381		-	-

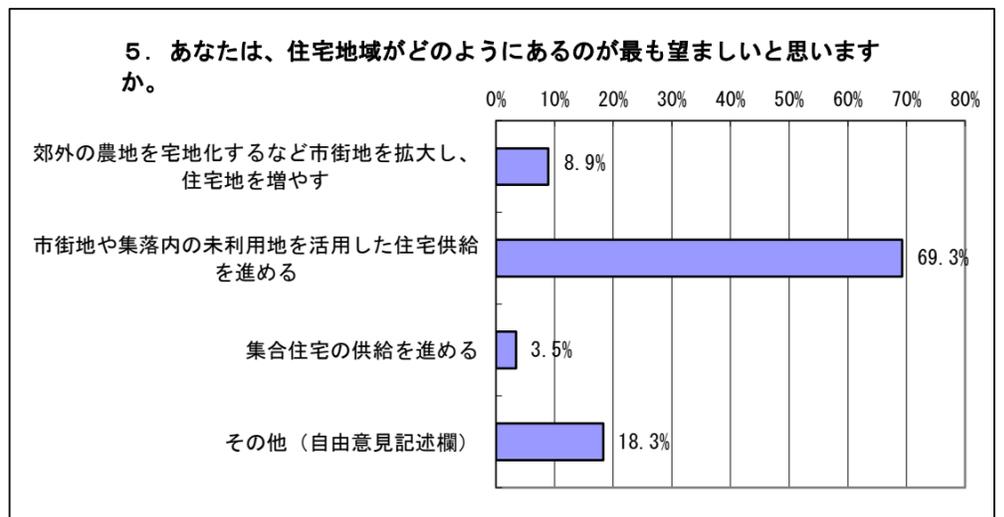
その他（自由意見記述欄）	一部抜粋
住民の高齢化とともに空き家、空き地が増加しつつある。	



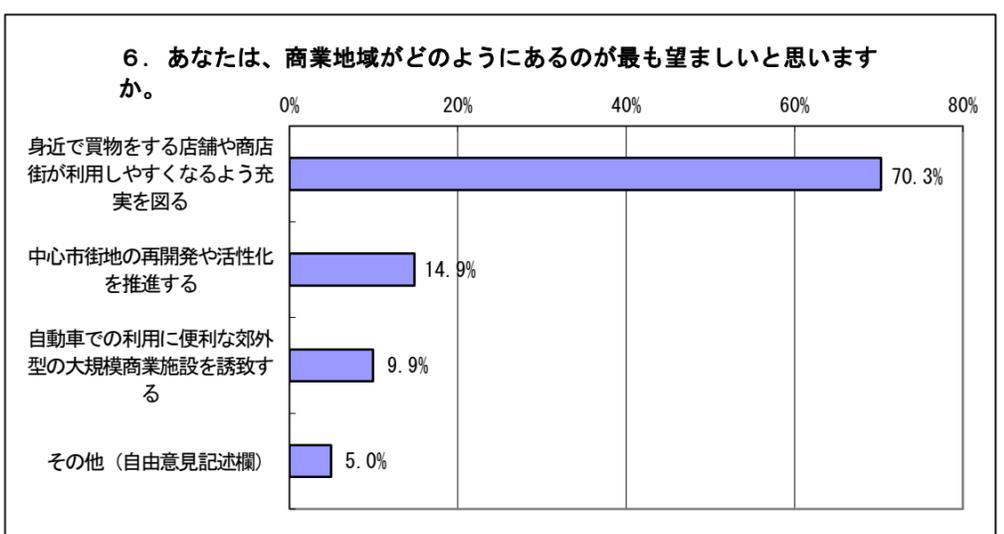
4. あなたが、奈良県全体の土地利用の現状に関して「豊かさ」を感じることは何ですか。（当てはまるものをいくつかでも）	回答数	回答対象者	比率
田園風景など美しい農村景観があること	119	202	58.9%
雄大な自然に恵まれていること	108		53.5%
近くに温泉やキャンプ場などがあり、余暇が楽しめること	27		13.4%
自動車での利用に便利な郊外型の大規模商業施設があること	49		24.3%
道路交通網が整備されていること	41		20.3%
住環境にゆとりがあること	73		36.1%
身近に医療や福祉などのサービスを受けられる施設があること	73		36.1%
身近に徒歩や自転車で行ける店舗や商店街があること	68		33.7%
道路、公園、下水道など生活基盤施設が整備されていること	63		31.2%
スタジアムや美術館など文化、スポーツ施設等があること	22		10.9%
歴史的まちなみが残っていること	114		56.4%
都市中心部に、にぎわいがあること	20		9.9%
多様な交通手段が必要に応じ選べること	38		18.8%
その他（自由意見記述欄）	6		3.0%
総計	821		-



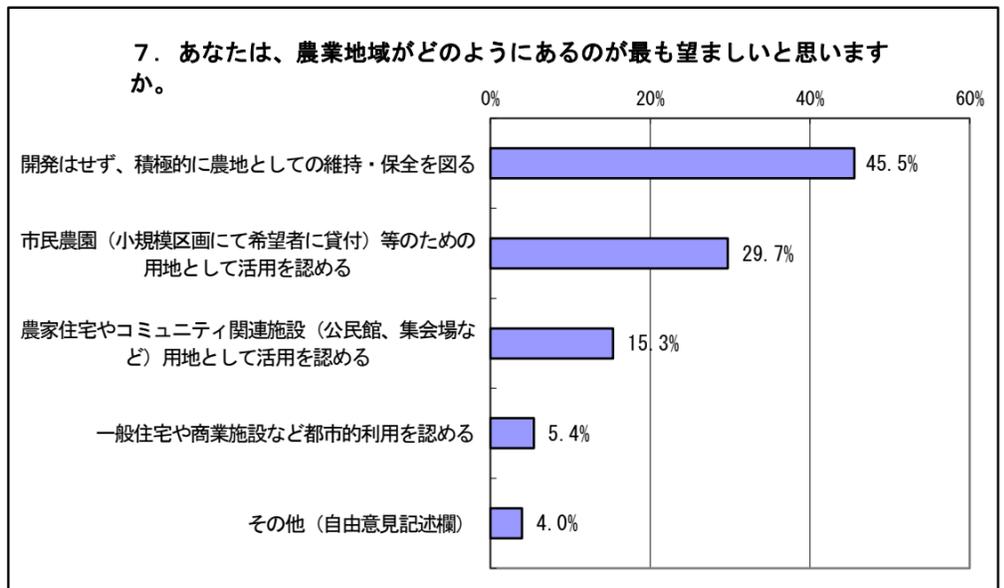
5. あなたは、住宅地域がどのようにあるのが最も望ましいと思いますか。	回答数	回答対象者	比率
郊外の農地を宅地化するなど市街地を拡大し、住宅地を増やす	18	202	8.9%
市街地や集落内の未利用地を活用した住宅供給を進める	140		69.3%
集合住宅の供給を進める	7		3.5%
その他（自由意見記述欄）	37		18.3%
総計	202		100%



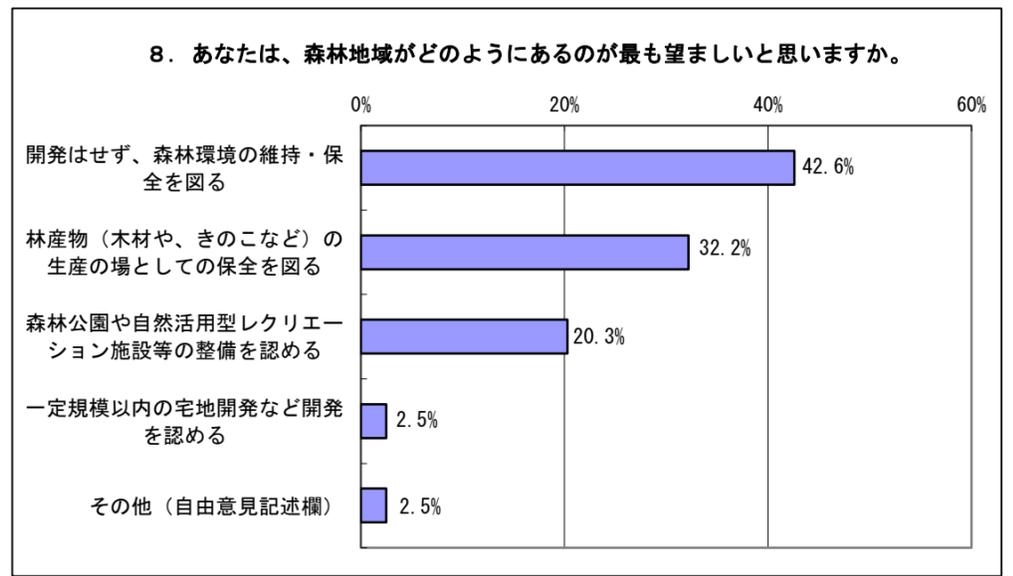
6. あなたは、商業地域がどのようにあるのが最も望ましいと思いますか。	回答数	回答対象者	比率
身近で買物をする店舗や商店街が利用しやすくなるよう充実を図る	142	202	70.3%
中心市街地の再開発や活性化を推進する	30		14.9%
自動車での利用に便利な郊外型の大規模商業施設を誘致する	20		9.9%
その他（自由意見記述欄）	10		5.0%
総計	202		100%



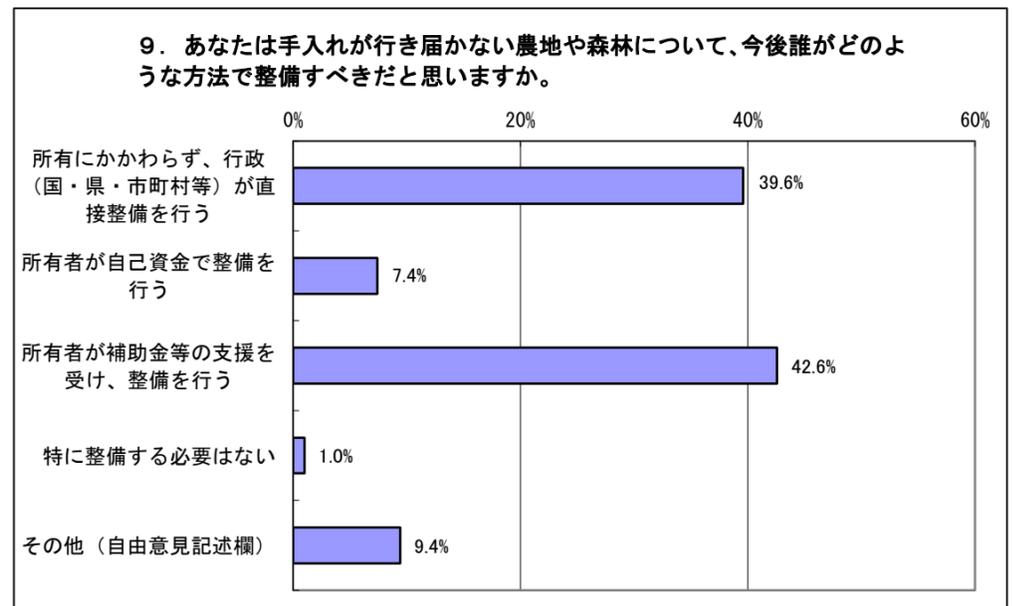
7. あなたは、農業地域がどのようにあるのが最も望ましいと思いますか。	回答数	回答対象者	比率
開発はせず、積極的に農地としての維持・保全を図る	92	202	45.5%
市民農園（小規模区画にて希望者に貸付）等のための用地として活用を認める	60		29.7%
農家住宅やコミュニティ関連施設（公民館、集会場など）用地として活用を認める	31		15.3%
一般住宅や商業施設など都市的利用を認める	11		5.4%
その他（自由意見記述欄）	8		4.0%
総計	202		100%



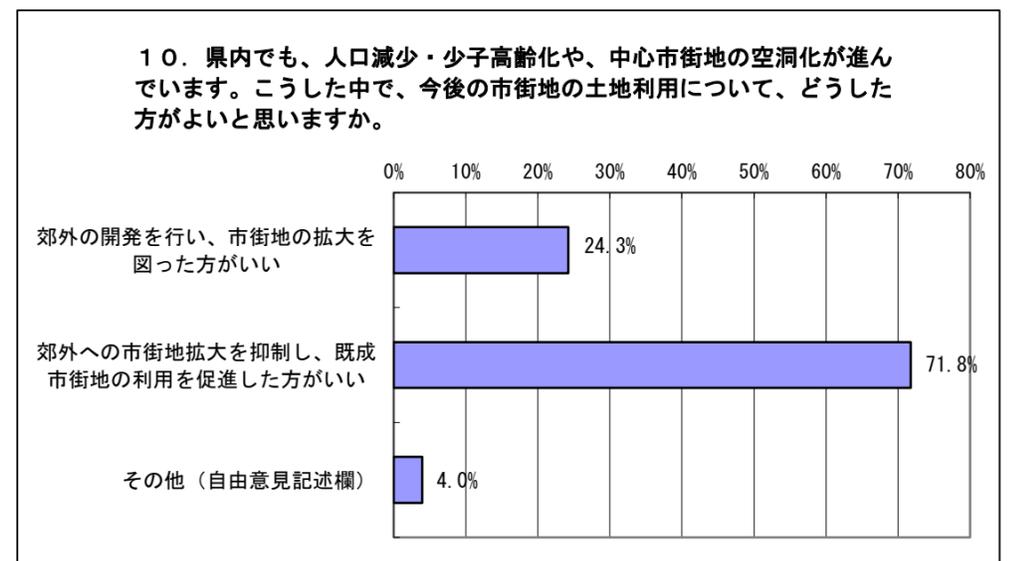
8. あなたは、森林地域がどのようにあるのが最も望ましいと思いますか。	回答数	回答対象者	比率
開発はせず、森林環境の維持・保全を図る	86	202	42.6%
林産物（木材や、きのこなど）の生産の場としての保全を図る	65		32.2%
森林公園や自然活用型レクリエーション施設等の整備を認める	41		20.3%
一定規模以内の宅地開発など開発を認める	5		2.5%
その他（自由意見記述欄）	5		2.5%
総計	202		100%



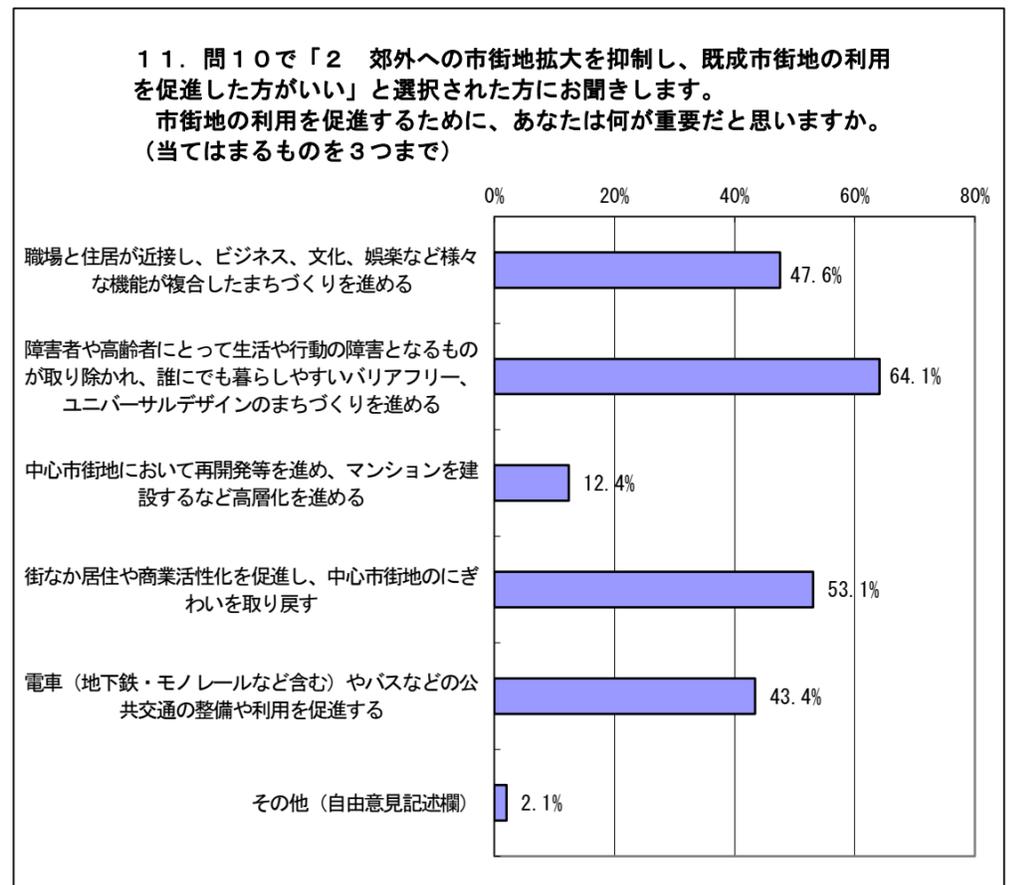
9. あなたは手入れが行き届かない農地や森林について、今後誰がどのような方法で整備すべきだと思いますか。	回答数	回答対象者	比率
所有にかかわらず、行政（国・県・市町村等）が直接整備を行う	80	202	39.6%
所有者が自己資金で整備を行う	15		7.4%
所有者が補助金等の支援を受け、整備を行う	86		42.6%
特に整備する必要はない	2		1.0%
その他（自由意見記述欄）	19		9.4%
総計	202		100%



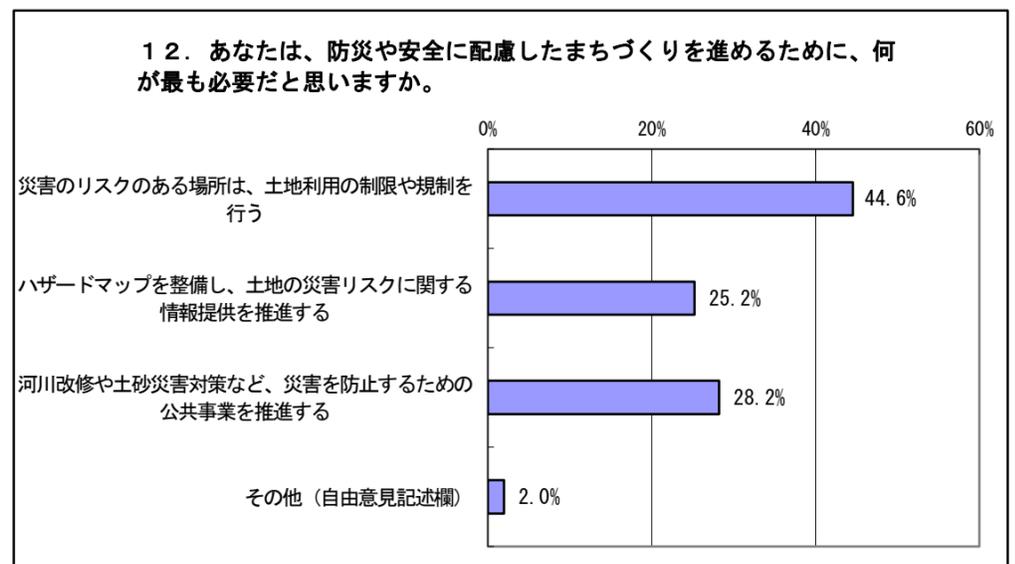
10. 県内でも、人口減少・少子高齢化や、中心市街地の空洞化が進んでいます。こうした中で、今後の市街地の土地利用について、どうした方がよいと思いますか。	回答数	回答対象者	比率
郊外の開発を行い、市街地の拡大を図った方がいい	49	202	24.3%
郊外への市街地拡大を抑制し、既成市街地の利用を促進した方がいい	145		71.8%
その他（自由意見記述欄）	8		4.0%
総計	202		100%



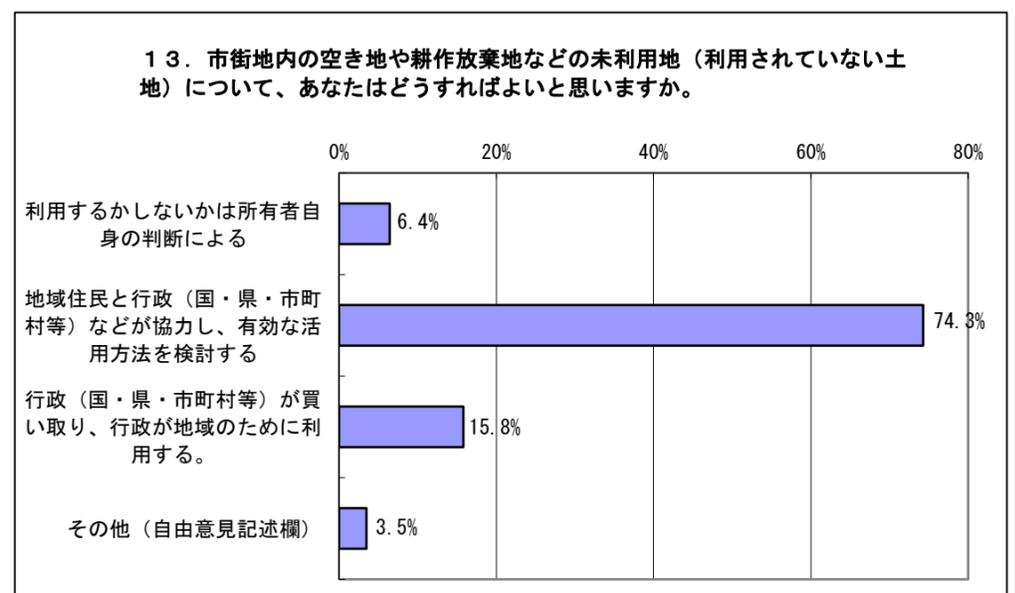
11. 問10で「2 郊外への市街地拡大を抑制し、既成市街地の利用を促進した方がいい」と選択された方にお聞きします。市街地の利用を促進するために、あなたは何が重要だと思いますか。（当てはまるものを3つまで）	回答数	回答対象者	比率
職場と住居が近接し、ビジネス、文化、娯楽など様々な機能が複合したまちづくりを進める	69	145	47.6%
障害者や高齢者にとって生活や行動の障害となるものが取り除かれ、誰にでも暮らしやすいバリアフリー、ユニバーサルデザインのまちづくりを進める	93		64.1%
中心市街地において再開発等を進め、マンションを建設するなど高層化を進める	18		12.4%
街なか居住や商業活性化を促進し、中心市街地のにぎわいを取り戻す	77		53.1%
電車（地下鉄・モノレールなど含む）やバスなどの公共交通の整備や利用を促進する	63		43.4%
その他（自由意見記述欄）	3		2.1%
総計	323		-



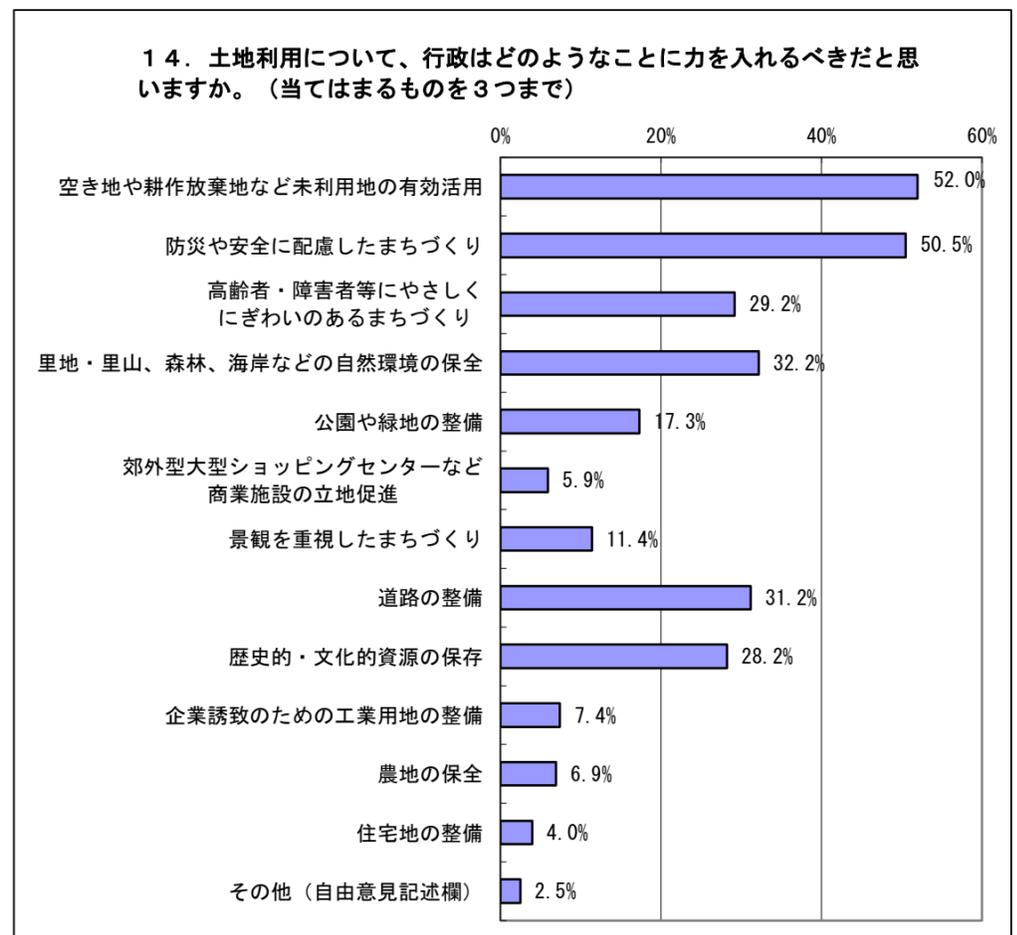
12. あなたは、防災や安全に配慮したまちづくりを進めるために、何が最も必要だと思いますか。	回答数	回答対象者	比率
災害のリスクのある場所は、土地利用の制限や規制を行う	90	202	44.6%
ハザードマップを整備し、土地の災害リスクに関する情報提供を推進する	51		25.2%
河川改修や土砂災害対策など、災害を防止するための公共事業を推進する	57		28.2%
その他（自由意見記述欄）	4		2.0%
総計	202		100%



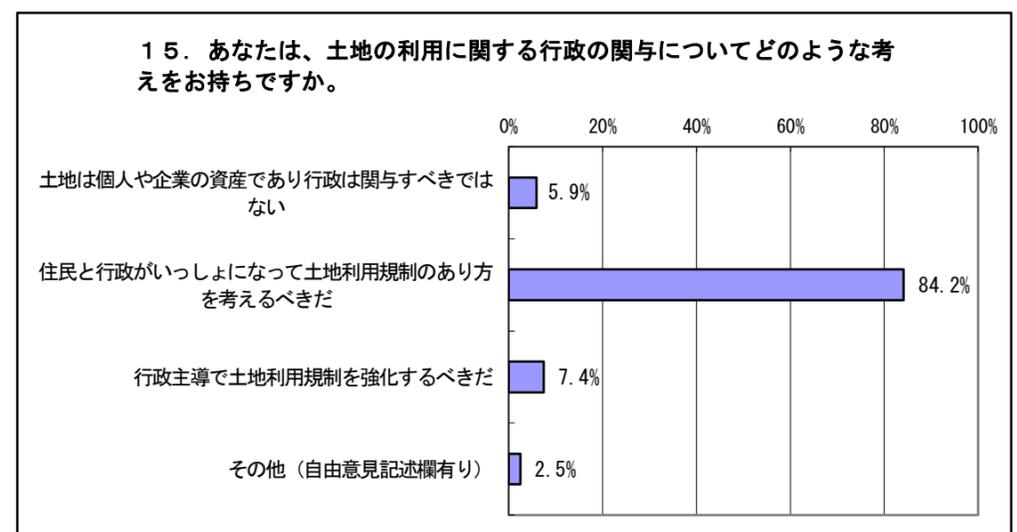
13. 市街地内の空き地や耕作放棄地などの未利用地（利用されていない土地）について、あなたはどうすればよいと思いますか。	回答数	回答対象者	比率
利用するかしないかは所有者自身の判断による	13	202	6.4%
地域住民と行政（国・県・市町村等）などが協力し、有効な活用方法を検討する	150		74.3%
行政（国・県・市町村等）が買い取り、行政が地域のために利用する。	32		15.8%
その他（自由意見記述欄）	7		3.5%
総計	202		100%



14. 土地利用について、行政はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。（当てはまるものを3つまで）	回答数	回答対象者	比率
空き地や耕作放棄地など未利用地の有効活用	105	202	52.0%
防災や安全に配慮したまちづくり	102		50.5%
高齢者・障害者等にやさしくにぎわいのあるまちづくり	59		29.2%
里地・里山、森林、海岸などの自然環境の保全	65		32.2%
公園や緑地の整備	35		17.3%
郊外型大型ショッピングセンターなど商業施設の立地促進	12		5.9%
景観を重視したまちづくり	23		11.4%
道路の整備	63		31.2%
歴史的・文化的資源の保存	57		28.2%
企業誘致のための工業用地の整備	15		7.4%
農地の保全	14		6.9%
住宅地の整備	8		4.0%
その他（自由意見記述欄）	5		2.5%
総計	563		-



15. あなたは、土地の利用に関する行政の関与についてどのような考えをお持ちですか。	回答数	回答対象者	比率
土地は個人や企業の資産であり行政は関与すべきではない	12	202	5.9%
住民と行政がいっしょになって土地利用規制のあり方を考えるべきだ	170		84.2%
行政主導で土地利用規制を強化するべきだ	15		7.4%
その他（自由意見記述欄有り）	5		2.5%
総計	202	-	100%



16. 奈良県の土地利用やまちづくりについて、ご意見があればご自由にご記入下さい。	回答数	回答対象者	比率
ご意見等	75	-	-

ご意見等	一部抜粋
歴史的な場所、新興住宅地、農地、商業地をはっきり区別し、歴史的な場所を大いにPRしてほしい。	
恵まれた生活環境（自然環境が豊か、大阪や京都に近い、子育てや教育に利便性が高い等）を守って欲しい。それには、行政が主導的に関与すべきと考える。	